

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
地域経営演習Ⅲ				杉岡 秀紀	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	2年次	演習	有 (連絡済)	
授業の概要 (Course Description)					
<p>本演習は文献輪読とフィールドワーク、とりわけ参与観察とインタビュー調査の中から課題を発見し、そのための具体的な実践を行うことを目的とする。フィールドワークでは、人の話を真摯にうかがい、その人とのコミュニケーションの中で、人と人との関わり方を学び、「他者理解」や「自己理解」の相互の関係の中で、両者についての常識を深めることや、現場の声を聞くことの大切さを学んでもらう。もって学問の基礎を学びつつ、地域に出て、実践力の基礎を培ってもらおう。</p> <p>文献輪読は秋吉孝雄『公共政策学入門-社会問題を解決する新しい「知」-』中公新書、2017を指定図書とし、毎回数人ずつ発表&ディスカッションをする形式をとる。フィールドワークについては、福知山市・朝来市・丹波市の三市と連携し、半年間グループ活動を展開予定 (半年後には学生プロジェクト等に昇華し、通年で活動することも視野に入れる)。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<ol style="list-style-type: none"> ① 実社会に直接触れることにより、自分なりの地域経営のための眼差しを持つ ② パートナーに対する理解と共感を深める ③ フィールドワーク教育 (学習) により「他者理解力・自己理解力」「課題発見力」「構想力」を高め、多様な価値観や意見に対する受容力をより高める ④ 主体的な学びと行動力を身につける 					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	ガイダンス (演習の進め方についてなど)				
第 2 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告①				
第 3 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告②				
第 4 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告③				
第 5 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告④				
第 6 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑤				
第 7 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑥				
第 8 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑦				
第 9 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑧				
第 10 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑨				
第 11 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑩				
第 12 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑪				
第 13 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑫				
第 14 回	文献購読・ワークショップ、グループ活動報告⑬				
第 15 回	前期のまとめ、ふりかえり				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<ol style="list-style-type: none"> ① ポートフォリオ (振り返り) の作成 (復習) ② グループワークの補強 (復習) ③ グループワークの事前準備 (予習) ④ 予備的な現地見学 					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
受講態度 (50%) ポートフォリオ (30%) グループ活動 (20%)	秀：地域協働型実践教育の意義を理解でき、グループに貢献することができるとともに、グループワークの成果を他者に伝えるとともに、社会にその成果を一定還元することができる。 優：地域協働型実践教育の意義を理解でき、グループに貢献することができるとともに、グループワークの成果を他者に伝えることができる。 良：地域協働型実践教育の意義を理解でき、グループに貢献することができる。 可：地域協働型実践教育の意義を理解し、最低限グループに貢献できている。 不可：地域協働型実践教育の意義を理解できていない。
テキスト (Textbook)	特になし。講義内に配布するレジュメを中心に行う。
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	真山達志・今川晃・井口貢『地域力再生と政策学』（ミネルヴァ書房、2010）、今川晃編『地域公共人材をつくる』（法律文化社、2013）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀・藤沢実『もうひとつの「自治体行革」』（京都政策研究センターブックレット vol. 2）』（公人の友社、2014）、白石克孝・石田徹編『持続可能な地域実現と大学の役割』地域公共人材叢書第3期第1巻（日本評論社、2014）、今川晃編『地方自治を問いなおす』（法律文化社、2014）、杉岡秀紀編著『地域力再生とプロボノ』（京都政策研究センターブックレット vol. 3）』（公人の友社、2015）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀ほか『地域創生の最前線』（京都政策研究センターブックレット vol. 4）』（公人の友社、2016）、青山公三・小沢修司・杉岡秀紀ほか『「みんな」でつくる地域の未来』（京都政策研究センターブックレット vol. 5）』（公人の友社、2017）、杉岡秀紀ほか編著『合併しなかった自治体の実際』（公人の友社、2017）
備考 (Other Information)	注1：本授業は毎週開講予定 注2：フィールドワークは相手方があるので、固定の曜日や時間にならないことが想定される。 注3：本科目は半期で終了となるが、後学期も学生プロジェクトなどで自主的に活動を継続することが望ましい。 注4：3分の1以上（6回以上）の欠席は、単位不可とする
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	Eメール（sugioka-hidenori@fukuchiyama.ac.jp）に連絡すること。